

令和 3 年度（2021 年度）

事業報告書

目次

1. 事業概要
2. 会議等開催状況
3. 地区福祉委員会活動
4. コミュニティソーシャルワーカー
5. ボランティアセンター事業
6. 福祉教育
7. 組織構成会員、賛助会費（地域ふくし協力金）
8. 善意銀行事業
9. 災害救援対策事業
10. 広域型生活支援コーディネーター
11. 日常生活自立支援事業
12. 法人後見事業
13. 生活困窮者自立支援事業
14. 福祉ボランティア基金助成金交付事業
15. 心配ごと相談
16. 生活福祉資金貸付事業
17. 吹田市介護支援サポーター事業
18. 法外援護事業
19. 広報活動
20. コロナ禍での取り組み
21. その他の活動



1. 事業概要

吹田市社会福祉協議会（以下、吹社協）は、令和3年度（2021年度）に設立70周年を迎えました。吹社協70周年記念福祉大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止となりましたが、地域と共に歩んだこれまでのあゆみなどを掲載した、70周年記念誌を発行しました。

昨年度に引き続き、コロナ禍で人が集い交流する取り組み等が大幅に制限される状況でしたが、オンラインを活用するなど工夫して取り組みを進めました。

地区福祉委員会では、ひとり暮らし高齢者が孤立しないよう、外出の確保や交流の機会として、地域拠点でお弁当などを配布する「ふれあい外出配食」に引き続き取り組まれました。子育てサロンでも季節のクラフトやおもちゃ等を配布する形式や、公園等を活用して屋外で取り組んだ地区など、多様な開催方法で地域福祉活動が展開されました。

生活・福祉の相談員であるコミュニティソーシャルワーカー（以下、CSW）が配置15年を迎えたことを機に、CSWシンポジウムを開催し、「今後求められるCSWの役割」についての講演やCSWの取り組みについて報告しました。

さらに、CSWや広域型生活支援コーディネーターが、地区福祉委員会や大学生等と連携して、高齢者等を対象にオンライン講座を延べ14回実施しました。

また、コロナ禍で困窮する大学生等を対象に、施設連絡会等と連携して食料支援を合計3回実施したほか、企業の寄付金を活用してひとり親世帯を対象にクリスマスギフト券の配布や食料支援にも取り組みました。実施の際には、相談支援につながるようにCSWのリーフレットなども同封し、周知しました。

ボランティアセンターでは、「コロナ禍で気づくボランティアの魅力」と題して、ボランティアセンター講演会を開催しました。

（地域福祉係）

子どもたちが抱える課題や地域での「子どもの居場所」の必要性などについて、理解を深める機会として、地区福祉委員を対象に子ども居場所シンポジウムを開催しました。

（生活困窮者自立支援係）

相談者の早期発見・早期対応につながるよう、事業の周知チラシをリニューアルして作成し、広く事業の周知を図りました。

（日常生活自立支援係）

吹社協が取り組む権利擁護支援の報告や意思決定支援について理解を深める機会として、権利擁護の取組み報告会を開催しました。

（庶務係）

引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響による失業者や所得減少者を対象にした特例貸付の相談、申請受付に取り組みました。

2. 会議等開催状況

(1) 理事会

開催日等	場所等	案 件
令和3年6月3日(木)	書面審議	1.令和2年度事業報告及び決算(案)について 2.理事、監事推薦結果について 3.評議員推薦結果について 4.組織構成会員の入退会について 5.苦情解決第三者委員の選任(案)について 6.評議員会の開催について
令和3年6月21日(月)	保健センター	1.会長の選出について 2.副会長の選出について 3.常務理事の選出について 4.顧問の選出について 5.部会及び委員会等の担当について 6.組織構成会員の退会について その他(報告事項)
令和3年8月31日(火)	書面審議	1.令和3年度社会福祉事業会計第1次補正予算(案)について 2.ボランティア相談事業実施要綱等の改正(案)について 3.評議員会の開催(書面審議)について
令和3年11月19日(金)	総合福祉会館	1.令和3年度社会福祉事業会計第2次補正予算(案)について 2.令和3年度の契約状況について 3.評議員会の開催について その他(報告事項)
令和4年3月11日(金)	書面審議	1.令和3年度社会福祉事業会計第3次補正予算(案)について 2.令和4年度吹田市社会福祉協議会事業計画(案)について 3.令和4年度吹田市社会福祉協議会予算(案)について 4.吹田市社会福祉協議会経理規程の改正(案)について 5.組織構成会員の入会について 6.団体役員賠償責任保険について 7.評議員会の開催(書面審議)について

(2) 評議員会

開催日等	場所等	案 件
令和3年6月21日(月)	保健センター	1.令和2年度事業報告及び決算(案)について 2.吹田市社会福祉協議会理事、監事の選任(案)について その他(報告事項)
令和3年9月24日(金)	書面審議	1.令和3年度社会福祉事業会計第1次補正予算(案)について

令和3年12月9日(木)	保健センター	1.令和3年度社会福祉事業会計第2次補正予算(案)について その他(報告事項)
令和4年3月25日(金)	書面審議	1.令和3年度社会福祉事業会計第3次補正予算(案)について 2.令和4年度吹田市社会福祉協議会事業計画(案)について 3.令和4年度吹田市社会福祉協議会予算(案)について

(3) 評議員選任・解任委員会

開催日	場 所	案 件
令和3年6月4日(金)	総合福社会館	1.議長の選出について 2.評議員の選任について

(4) 三役会、部会

開催日	会議名称	場 所	案 件
令和3年4月15日(木)	三役会	総合福社会館	1.吹田市社会福祉協議会の組織体制について 2.理事、監事の推薦結果について 3.国債の運用について 4.組織構成会員の入退会について 5.今後の日程について その他
令和3年6月17日(木)	三役会	総合福社会館	1.吹田市等の委員会、審議会等の役割分担について 2.吹田市社会福祉協議会部会、委員会について 3.令和4年度職員体制について 4.組織構成会員の退会について 5.吹田市社会福祉協議会70周年ロゴマークについて 6.今後の日程について その他
令和3年7月19日(月)	三役会	総合福社会館	1.令和3年度社会福祉事業会計第1次補正予算(案)について 2.令和3年度70周年記念福祉大会について 3.諸規則の改正について 4.今後の日程について その他
令和3年7月20日(火)	財政部会	保健センター	1.部会長、副部会長の選任について 2.令和3年度共同募金運動について 3.令和2年度地域ふくし協力金最終実績について 4.令和3年度地域ふくし協力金中間報告について 5.地域ふくし協力金の還元及び共同募金の配分について その他

令和3年8月18日(水)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.令和3年度70周年記念福祉大会について 3.今後の日程について その他
令和3年9月16日(木)	三役会	総合福祉会館	1.令和3年度70周年記念福祉大会について 2.赤い羽根共同募金 街頭激励について 3.令和4年度組織体制について 4.今後の日程について その他
令和3年10月21日(木)	三役会	総合福祉会館	1.令和3年度70周年記念福祉大会について 2.予算要望協議について 3.今後の日程について その他
令和3年11月5日(金)	財政部会	総合福祉会館	1.地域ふくし協力金の還元及び共同募金の配分について 2.自主財源の確保について その他
令和3年11月11日(木)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.令和3年度70周年記念福祉大会について 3.財政部会について 4.今後の日程について その他
令和3年12月16日(木)	三役会	総合福祉会館	1.令和3年度70周年記念福祉大会について 2.組織構成会員の入会について 3.今後の日程について その他
令和4年1月20日(木)	三役会	総合福祉会館	1.令和3年度70周年記念福祉大会について 2.福祉バスの利用について 3.今後の日程について その他
令和4年1月20日(木)	財政部会	保健センター	1.令和3年度共同募金運動について 2.令和3年度地域ふくし協力金中間報告について 3.令和4年度地域ふくし協力金募集資材(案)について その他
令和4年2月17日(木)	三役会	総合福祉会館	1.令和3年度社会福祉事業会計第3次補正予算(案)について 2.令和4年度事業計画(案)について 3.令和4年度予算(案)について 4.今後の日程について その他
令和4年3月4日(金)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.今後の日程について その他

(5) 令和 3 年度 70 周年記念福祉大会

※令和 4 年 1 月 22 日（土）開催予定の福祉大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

3. 地区福祉委員会活動

(1) 小地域ネットワーク活動などの実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いきいきサロン、子育てサロン等の「グループ援助活動」が開催自粛や活動規模の縮小となり、見守り声かけ訪問活動などの「個別援助活動」を中心に、住民同士のつながりづくりを行いました。

そのような中、ひとり暮らし高齢者を対象とした「ふれあい昼食会」の開催自粛により、地域拠点でお弁当などを配布する「ふれあい外出配食」を昨年度に続き実施し、高齢者の外出や交流の機会を創出しました。

また、ひとり暮らし高齢者が地域で安心して暮らせるように、日頃の見守り活動の延長で、福祉施設などと連携・協働して、数地区の福祉委員会で「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」の取り組みも実施しています。

令和3年度（2021年度）は緊急時安否確認で、実際に鍵を使用して自宅に安否確認をした事例がありました。福祉施設や警察、事業所等と連携して、早期発見・早期対応により、ご本人は救急搬送されて一命を取りとめられました。地区福祉委員長会議でも情報共有し、当事業の必要性を感じて、次年度実施に向けて検討を重ねた地区もありました。

※「かぎ預かり事業」は申込者の希望により、協力施設でご自宅の鍵を預かり、見守り声かけ活動等で緊急時と判断した場合は、お預かりしている鍵を使用して、安否確認を行う取り組みです。

(2) 地区福祉委員会 個別援助活動

33 地区福祉委員会では各地区福祉委員が把握した対象者に対し、見守り声かけ活動や配食サービスなどを通して、多種多様な方法で個別援助活動を行いました。

配食サービス

地区名	実施回数	対象者（人）	延べ利用者（人）
五月が丘	12	37	397
山一	2	74	148
南山田	3	210	595
西山田	10	29	231
令和3年度合計	27	350	1,371

令和2年度合計	19	120	549
---------	----	-----	-----

(3) 地区福祉委員会 グループ援助活動

地区名	いきいきサロン			ふれあい昼食会 (ふれあい外出配食)			子育てサロン			世代間交流			障がい者(児) 交流事業			その他		
	実施回数	参加者延べ人数		実施回数	参加者延べ人数		実施回数	参加者延べ人数		実施回数	参加者延べ人数		実施回数	参加者延べ人数		実施回数	参加者延べ人数	
		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員
吹一	3	75	26	3	155	37	2	10	5	1	47	8	-	-	-	1	8	4
吹二	-	-	-	2	136	31	2	35	17	1	48	15	4	28	12	-	-	-
吹三	-	-	-	2	249	20	5	119	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-
吹六	3	102	45	45	640	119	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	-	-	-	12	825	76	1	30	6	1	52	1	-	-	-	5	78	42
吹南	-	-	-	13	530	102	-	-	-	2	366	47	-	-	-	-	-	-
山手	5	80	14	4	264	56	-	-	-	4	98	20	-	-	-	-	-	-
千一	3	40	28	12	431	90	-	-	-	-	-	-	2	33	14	13	107	15
片山	1	15	10	2	140	28	-	-	-	2	1,282	31	-	-	-	-	-	-
千二	3	44	15	12	750	39	5	88	36	-	-	-	1	50	1	-	-	-
五月が丘	2	11	9	1	63	13	2	50	14	-	-	-	-	-	-	1	63	19
佐井寺	1	12	8	-	-	-	0	0	0	3	27	17	-	-	-	-	-	-
千三	10	59	101	32	726	95	1	70	7	-	-	-	-	-	-	91	1,844	442
千里新田	-	-	-	6	222	53	4	120	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸部	81	1,964	241	6	291	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豊一	18	120	29	3	260	63	-	-	-	3	190	6	-	-	-	-	-	-
豊津西	34	215	70	-	-	-	-	-	-	3	188	3	-	-	-	-	-	-
山一	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山二	5	64	25	2	71	18	5	78	26	4	555	24	-	-	-	-	-	-
南山田	12	143	81	-	-	-	9	96	65	-	-	-	-	-	-	4	40	42
東山田	5	59	57	3	160	47	11	175	114	-	-	-	-	-	-	8	150	157
西山田	31	296	241	3	103	17	6	59	35	-	-	-	0	0	0	-	-	-
北山田	-	-	-	5	320	30	-	-	-	-	-	-	1	18	6	5	240	36
山三	2	34	17	4	196	59	5	86	60	0	0	0	-	-	-	-	-	-
山五	3	35	20	3	101	14	2	10	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐竹台	3	47	20	10	522	79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高野台	-	-	-	3	181	43	1	29	3	4	240	4	-	-	-	7	59	14
津雲台	1	27	8	6	331	61	2	92	20	2	204	10	-	-	-	-	-	-
桃山台	-	-	-	4	578	45	-	-	-	1	126	4	-	-	-	2	392	24
竹見台	8	61	43	5	285	39	-	-	-	2	270	5	-	-	-	2	21	22
古江台	-	-	-	36	564	122	-	-	-	1	97	3	-	-	-	-	-	-
藤白台	-	-	-	9	300	53	3	109	23	1	115	1	-	-	-	0	0	0
青山台	3	46	21	12	356	73	8	218	46	1	37	1	2	23	6	-	-	-
令和3年度合計	237	3,549	1,129	260	9,750	1,562	74	1,474	578	36	3,942	200	10	152	39	139	3,002	817

※令和3年度総計 実施回数:756回 参加者延べ人数:21,869人 参加地区福祉委員延べ人数:4,325人

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、グループ援助活動を自粛した時期がありました。

※取り組みがない場合は「-」で表記し、準備後に中止した場合は「0」で表記しています。

令和2年度合計	120	1,317	543	142	5,273	1,056	39	587	228	17	2,453	86	5	114	12	71	1,532	536
---------	-----	-------	-----	-----	-------	-------	----	-----	-----	----	-------	----	---	-----	----	----	-------	-----

※令和2年度総計 実施回数:394回 参加者延べ人数11,276人 参加地区福祉委員延べ人数:2,461人

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、グループ援助活動を自粛した時期がありました。

(4) 地区福祉委員長会議の開催

コロナ禍にて開催方法は、2部制や、会場参集とオンライン参加のハイブリッド開催で実施するなど、工夫して実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月、9月については、中止しました。

開催状況

開催日	場所等	案件
令和3年7月14日(水)	保健センター	1. 令和2年度事業報告・決算について 2. 令和3年度共同募金運動について 3. 吹田市社会福祉協議会70周年記念福祉大会について 4. CSWシンポジウムについて 5. 障がい者事業所授産品リストについて 6. ボランティア体験プログラムについて 7. 未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクトについて 8. 災害ボランティア事前登録制度について
令和3年11月30日(火)	保健センター	1. 令和3年度赤い羽根共同募金中間報告について 2. 令和3年度地域ふくし協力金中間報告について 3. 財政部会の報告について 4. 吹田市社会福祉協議会70周年記念福祉大会について 5. 赤い羽根共同募金の活動(精算)報告について 6. 地区福祉委員会に関する会議・行事・研修会の予定について
令和4年1月12日(水) (午前、午後の2部制)	総合福祉会館	1. 令和3年赤い羽根共同募金 報告 2. 令和3年度地域ふくし協力金 中間報告 3. 令和4年度地域ふくし協力金 募集について 4. 災害救援対策会議 報告 5. 地区福祉委員会助成金について 6. 会議・行事・研修会 ①吹田市社会福祉協議会70周年記念福祉大会 ②地域福祉市民フォーラムについて ③CSWシンポジウム ④地区福祉委員長研修 ⑤子どもの居場所シンポジウム ⑥災害ボランティアセンター講演会 ⑦小地域ネットワーク活動リーダー研修会 ⑧地区福祉委員会に関する説明会 7. 令和4年度すいた子育て仲間づくり情報『きらきら』について 8. すいた社協だより発行および配送場所について

令和4年3月16日(水)	保健センター オンライン	<ol style="list-style-type: none">1. 令和3年度地域ふくし協力金 中間報告2. 令和3年度地区福祉委員会活動 小地域ネットワーク 活動事業報告および精算について3. 令和4年度地区助成金の申請書および各提出書類について4. 各研修会の報告について<ol style="list-style-type: none">①CSW シンポジウム②地区福祉委員長研修③子どもの居場所シンポジウム5. 地区福祉委員会に関する説明会について
--------------	-----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(5) 地区福祉委員会を対象にした研修会など

○地区福祉委員研修会

新任委員を含めた地区福祉委員を対象に、吹社協や地区福祉委員会活動について、概要や取り組みの目的等を説明する研修会を、概ねブロック単位で実施しました。

開催状況

開催日	場所	参加地区	参加者数
令和3年6月27日(日)	山田コミュニティスペース	西山田	31
令和3年7月2日(金)	山田コミュニティスペース	五月が丘、山一、西山田、北山田、山三	8
令和3年7月5日(月)	南山田地区公民館	山二、南山田、東山田、山五	8
令和3年7月16日(金)	岸部市民センター	片山、山手、千一、岸部	16
令和3年7月28日(水)	千里市民センター	佐竹台、高野台、津雲台、桃山台、竹見台、古江台、藤白台、青山台	11
令和3年7月28日(水)	千三地区公民館	千二、佐井寺、千三、千里新田	10
令和3年7月29日(木)	総合福祉会館	吹二、吹南、豊一、豊津西	17
令和3年10月6日(水)	総合福祉会館	吹一、吹六、吹三、東	11
令和3年10月23日(土)	津雲台市民センター	津雲台	23

○地区福祉委員長研修

コロナ禍で例年の管外研修会ではなく、「吹田と仙台の笑顔と元気をつなげよう!!」をテーマに、他県の地域福祉活動の取り組みを学ぶ機会として実施しました。開催方法については、会場参集とオンライン参加のハイブリッド開催で実施しました。

開催日	場所等	講師	参加者
令和4年2月28日(月)	保健センター オンライン	仙台市社会福祉協議会 主事・CSW 佐々木愛氏 七郷地区社会福祉協議会 会長 庄子正信氏	地区福祉委員長等 28地区33人

○子どもの居場所シンポジウム

子どもたちが抱える課題や地域での「子どもの居場所」の必要性や取り組みについて理解を深め、地域での子どもの居場所づくりが促進できるようシンポジウムを開催しました。開催方法については、会場参集とオンライン参加のハイブリッド開催で実施しました。

開催日	場所等	講師等	参加者
令和4年3月3日(木)	保健センター オンライン	講演「子どもの居場所と地域」 龍谷大学社会学部教授 山田容 氏 片山地区福祉委員会 事務局長 栗田智代 氏 千里山子ども食堂ぼのぼ〜の 代表 内藤弘子 氏	19 地区 35 人

○小地域ネットワーク活動リーダー研修会

コロナ禍における特徴的な取り組みについて学ぶ機会として、大阪府社協主催の小地域ネットワーク活動リーダー研修会が動画配信で実施されました。実践報告として、山手地区福祉委員会が取り組む学福連携（学校・学生と福祉の連携、協働）の実践事例について紹介されました。開催方法については、会場参集とオンライン参加のハイブリッド開催で実施しました。

開催日	場所等	講師等	参加者
令和4年3月23日(水)	総合福祉会館 オンライン	講演「小地域福祉活動の意義と今後の展開に向けて」 摂南大学講師 上野山裕士 氏 (実践報告) ・松原市：直接会えなくても“おたがいさん”の気持ちでつながる 孤立予防 ・箕面市：ICT ツールの活用と、 誰もが集える居場所づくりの実践 ・吹田市：学生・地域・社協の協 働実践、地域の担い手の広がり	26 地区 28 人

4. コミュニティソーシャルワーカー

吹田市から委託を受けているコミュニティソーシャルワーカー（以下、CSW）は、地区福祉委員や民生・児童委員との連携をさらに深めながら、より地域に密着した相談支援活動を行いました。

令和3年度（2021年度）は、毎月定例でCSW会議を開催し、個別事例や地域支援について検討、協議をしました。その他、吹田しあわせネットワークCSW会議（年6回）、吹田市子ども食堂ネットワーク会議など、関係機関との連携強化に努めました。

また、大学生やひとり親世帯への食料支援など、多様な団体と共に、地域住民の孤独・孤立を防ぐ取り組みを進めました。

さらに、高齢者を対象にスマートフォンなどのオンラインツールに実際に触れ、使い方を学ぶ講座を開催しました。開催にあたっては、地区福祉委員会や福祉施設職員だけでなく、大学生の協力を得て、10地区延べ14回開催しました。

CSWの広報周知については「すいた社協だより」や「CSW活動事例・報告集」などを通して、関係機関や地域住民へ周知しました。

(1) 相談件数及び内容

地区		JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里NT		合計	
		延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
受付方法	住民より直接相談	168	21	94	38	197	33	133	38	113	42	154	64	859	236
	地区福祉委員会より	11	3	9	2	0	0	7	7	8	6	7	3	42	21
	ボランティアより	0	0	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	7	1
	ボランティアセンターより	0	0	0	0	4	1	1	1	0	0	0	0	5	2
	民生・児童委員より	67	7	12	7	39	8	4	3	95	37	10	4	227	66
	当事者団体より	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	NPO・市民活動団体より	0	0	2	0	0	0	0	0	3	2	0	0	5	2
	行政・専門機関より	113	10	8	7	65	20	28	14	55	27	61	17	330	95
	施設・サービス事業者より	25	3	5	2	7	6	3	2	6	1	9	1	55	15
	その他	0	0	4	1	0	0	0	0	1	0	8	5	13	6
合計		384	44	134	57	319	69	176	65	281	115	249	94	1,543	444

地区		JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里NT		合計	
		延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
相談内容(対象者別)	高齢者	53	21	63	35	88	33	99	38	145	68	113	50	561	245
	うち1人暮らし高齢者	28	15	49	31	71	25	90	31	106	51	100	43	444	196
	うち高齢者のみの世帯	25	6	14	4	17	8	9	7	39	17	13	7	117	49
	障がい者	136	3	19	8	67	12	34	7	35	7	32	11	323	48
	うち身体障がい者	1	1	2	0	1	1	2	1	4	3	1	1	11	7
	うち知的障がい者	47	0	0	0	16	2	1	1	2	0	1	0	67	3
	うち精神障がい者	88	2	17	8	50	9	31	5	29	4	30	10	245	38
	子育て中の親子	1	1	0	0	6	3	1	1	8	1	26	2	42	8
	一人親家庭の親子	1	1	0	0	5	0	1	1	4	4	8	3	19	9
	青少年	4	3	7	4	19	6	22	9	27	6	31	12	110	40
	DV被害者	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	9	2
	ホームレス	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
	外国人(中国帰国者を含む)	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	3	2
その他	185	15	45	10	134	15	18	8	59	27	38	15	479	90	
合計		388	45	134	57	319	69	176	65	281	115	249	94	1,547	445
相談内容(内容別)	福祉制度・サービスに関する相談	50	7	28	14	22	4	17	10	74	36	25	14	216	85
	生活に関する身近な相談	110	14	42	16	182	32	100	23	71	27	104	43	609	155
	健康・医療に関する相談	63	3	12	4	38	14	10	10	46	15	7	2	176	48
	生活費に関する相談	103	12	24	5	60	8	12	4	24	11	51	15	274	55
	就労に関する相談	24	1	6	1	20	2	0	0	9	2	7	1	66	7
	財産管理・権利擁護に関する相談	4	2	2	1	4	1	2	1	11	4	5	0	28	9
	消費者被害に関する相談	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	2
	多重債務に関する相談	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0
	DV・虐待に関する相談	11	1	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	15	2
	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	4	1	9	5	11	2	13	12	1	1	43	19	81	40
	住宅に関する相談	42	2	9	1	17	6	11	1	4	3	18	1	101	14
	子育て・子どもの教育に関する相談	5	4	6	3	9	6	13	6	20	9	22	2	75	30
その他	2	1	18	12	1	1	0	0	26	11	4	2	51	27	
合計		453	49	156	62	364	76	178	67	289	119	288	101	1,728	474

※「延べ回数」は、新規ケース及び継続ケースに対し、何らかの支援(連絡調整を含む。)を行った回数。
「件数」は、新規の相談や関わっている相談者からの新たな内容の相談件数。

(2) 対処内容

地区	JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里NT		合計	
	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
助言や情報提供など	107	11	106	39	84	13	178	67	120	52	160	64	755	246
地域活動による支援	49	15	30	16	19	9	41	20	57	30	46	23	242	113
うち地区福祉委員会に連携	3	1	9	8	1	1	16	10	8	5	17	5	54	30
うち民生・児童委員に連携	40	13	2	0	6	4	13	6	26	13	10	4	97	40
うちボランティアセンターに連携	5	1	8	0	11	4	11	4	18	9	15	11	68	29
うちその他	1	0	11	8	1	0	1	0	5	3	4	3	23	14
市や専門機関と連携	299	29	57	19	116	35	41	15	165	60	182	55	860	213
うち地域包括支援センター	60	9	26	7	29	10	15	5	70	32	41	23	241	86
うち保健センター	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1	0	0	3	2
うち市その他	63	9	5	2	56	11	13	5	40	12	48	12	225	51
うち専門機関	176	11	26	10	29	13	13	5	54	15	93	20	391	74
CSWによる直接支援	146	11	4	1	159	26	6	0	18	7	29	9	362	54
その他	10	1	6	1	0	0	0	0	2	1	11	4	29	7
合計	611	67	203	76	378	83	266	102	362	150	428	155	2,248	633

※「延べ回数」は、新規ケース及び継続ケースに対し、何らかの支援(連絡調整を含む。)を行った回数。
「件数」は、新規の相談や関わっている相談者からの新たな内容の相談件数。

(3) 相談者数

(単位:人)

地区	JR以南	片山・岸部	豊津・江坂・南吹田	千里山・佐井寺	山田・千里丘	千里NT	合計
合計	133	103	208	109	186	187	926

(4) CSW スーパーバイズ研修

CSW のスキルアップのために、ひきこもり支援や重層的支援体制整備事業などの外部研修に参加したほか、外部講師を招いて、年3回研修会を実施しました。

開催日	場所	講師	参加者
令和3年10月19日(火)	総合福祉会館	佛教大学専門職キャリアサポートセンター 講師 金田喜弘 氏	13人
令和4年1月20日(木)	総合福祉会館	佛教大学専門職キャリアサポートセンター 講師 金田喜弘 氏	13人
令和4年2月10日(木)	総合福祉会館	佛教大学専門職キャリアサポートセンター 講師 金田喜弘 氏	13人

(5) CSW シンポジウム

令和3年度にCSWが配置されて15年を迎え、今までの取り組みとこれからのビジョンについて、福祉委員や民生児童委員、関係機関や行政職員など多様な団体に向けて、シンポジウムを開催しました。開催方法については、会場参集とオンライン参加のハイブリッド形式で実施しました。

開催日	場所等	講師等	参加者
令和4年2月18日(金)	メイシアター オンライン	第1部：基調講演 「今後求められるCSWの役割」 佛教大学専門職キャリアサポートセンター 講師 金田喜弘氏 第2部：実践報告 「高齢者と大学生の交流について」 山手地区福祉委員長 佐竹邦公氏 大和大学保健医療学部教授 菅沼一平氏 他 吹社協職員	93人

(6) 関係機関等との情報交換

開催日	関係機関等	備考
令和3年8月3日(火)	吹田市国際交流協会(SIFA)	
令和3年8月31日(火)	大阪よどがわ市民生活協同組合	
令和3年9月1日(水)	NPO法人フリースクールここ	
令和3年10月7日(木)	NPO法人フルハウス	
令和3年10月11日(月)	市・市民総務室	
令和3年10月14日(木)	吹田傾聴「ほほえみ」	ボランティアコーディネーターも参加
令和3年10月29日(金)	消費生活相談センター(相談員)	
令和3年11月9日(火)	ぷらっとる一む吹田	

(7) 地域福祉問題調整会議

市・福祉部(福祉総務室、高齢福祉室、障がい福祉室、生活福祉室)とCSWが、地域課題等に対して検討、協議する場として開催しました。

開催日	場所	内容
令和4年3月30日(水)	吹田市役所	<ul style="list-style-type: none"> 重層的支援体制整備事業実施に向けた検討 意見交換

5. ボランティアセンター事業

吹社協ボランティアセンターは、いつでも誰でも気軽に立ち寄れるボランティア活動の拠点として、昭和 63 年（1988 年）に開設しました。どなたでも自分のできる範囲内で、ボランティア活動に参加できるよう、各種ボランティア講座の開催やグループ活動の紹介、活動に関する情報提供を行っています。

(1) ボランティアセンター登録

登録種別	令和 3 年度	令和 2 年度
ボランティアセンター登録団体	91 団体	100 団体
ボランティアセンター個人登録者	60 人	56 人

(2) ボランティアコーディネート（相談・依頼）

平日の午前 9 時から午後 5 時 30 分まで、ボランティアに関する相談を受け付けました。午後 1 時から午後 4 時までは、8 人のボランティア相談員が交代制で相談を受けていますが、4 月下旬から 6 月末までボランティア相談員による受付は、新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。

また、月に 1 度（第 4 月曜日午前 10 時から午前 11 時 30 分）コーディネート会議を開催し、ボランティア情報の共有や意見交換を行い、京都光華女子大学教授の石井祐理子氏からコーディネートの指導を受けました。4 月から 6 月はオンラインで会議を行い、7 月からは対面で開催しボランティア依頼やボランティア活動希望などの相談について意見交換を行いました。

	令和 3 年度	令和 2 年度
ボランティア相談実施日数	242 日	245 日
ボランティア活動希望の相談	113 件	36 件
ボランティア依頼の相談	65 件	34 件

【主なコーディネートの内容】

- ・社会福祉を学ぶ大学生を対象に、視覚障がいのある方の日常生活や社会との関わりなどについて講演依頼があり、当事者の方の講話をコーディネートしました。
- ・ボランティアグループが、高齢者施設でオンラインによる介護予防体操のボランティア活動が行えるよう支援しました。
- ・高齢者や子育て中の方から在宅傾聴ボランティアの依頼を受けました。ご本人と面談を行い、傾聴ボランティアグループへつなぎました。（高齢者 10 件、子育て 4 件）
- ・市内の大学より学生を対象にした点訳講座の依頼があり、開催に向けての打ち合わせを点訳ボランティアと一緒にを行いコーディネートしました。（全 8 回講座）
- ・新たに子ども食堂を始めるにあたり、昔遊びなどのボランティア依頼があり、個人ボランティアや地区福祉委員などをコーディネートしました。
- ・ボランティア体験プログラムの期間終了後も引き続きボランティア活動を希望する学生に、地域で行うオンライン講座や学生交流会の企画メンバーなどをコーディネートしました。

(3) ボランティア体験プログラム

ボランティア活動に関心があるが、なかなかきっかけがないという大学生・専門学校生を対象に、ボランティア活動体験ができるプログラムです。新型コロナウイルス感染症の影響で、福祉施設でのボランティア体験が難しく、ボランティアグループ（団体）や地区福祉委員会に受入れの協力をいただきコーディネートしました。

体験期間	令和3年7月1日（金）から11月30日（水）
申込み者数	25人
コーディネート内容	・受入れ協力グループ（団体）：14 ・受入れ協力地区福祉委員会：16 ・プログラム数：40 ・30団体へ延べ47人をコーディネート

(4) コミュニティサロン

コミュニケーションが苦手な方や上手くボランティア活動につながらない方、初めて活動される方でも気軽にできるボランティア活動として、ボランティア相談員と共にサロンを開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～6月、8月～9月、2月～3月は活動を中止しました。

開催日	場所	内容	延べ参加者数 (うちボランティア相談員)
毎月第2・4火曜日 午後1時から午後3時	総合福祉会館	・プルタブの選別 ・使用済み切手整理 ・ポスター巻き	108人（46人） 平均参加者数：22人
毎月第1木曜日 午後2時から午後4時	夢つながり未来館	・使用済み切手整理など	65人（11人） 平均参加者数：13人

(5) もしもし電話訪問活動

ボランティアが、ひとり暮らし高齢者などを対象に週に1度、電話訪問（電話による声かけ話し相手）を行うことにより、安否確認や孤独感・不安感の解消を図りました。

活動状況

	令和3年度	平成2年度
対象者数	6人	5人
延べ件数	248件	248件

(6) 各種講座の開催

1) 歌体操ボランティア養成講座

当センター登録団体の心ふれあいSA吹田（歌体操介護予防市民塾）と共催で全5回の講座を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止で、4月27日と5月11日は中止となりました。

① 会場：総合福祉会館

② 開催日：令和3年4月6日、13日、20日

いずれも火曜日 午後1時30分から午後3時30分

③ 参加者：9人（延べ27人）

2) 傾聴ボランティア養成講座

当センター登録団体で傾聴ボランティア活動をされている吹田傾聴「ほほえみ」と共催で高齢者と子育て支援を対象にしたボランティア養成講座を開催しました。

<高齢者支援>

① 会場：亥の子谷コミュニティセンター

② 開催日：令和3年6月23日、7月7日、14日、21日、28日

いずれも水曜日 午後1時30分から午後3時30分

③ 参加者：16人（延べ47人）

<子育て支援>

① 会場：夢つながり未来館

② 開催日：令和3年10月18日（月）、25日（月）、11月1日（月）、

11月5日（金）、12日（金） 午前10時10分から正午

③ 参加者：24人（延べ102人）

3) 精神保健福祉ボランティア養成講座

精神保健福祉ボランティア養成講座を受講された方を対象に、ボランティア活動のステップアップにつながる講座を開催しました。

① 会場：総合福祉会館

② 開催日：令和3年11月27日（土）午前10時から正午

③ 参加者：16人

4) ボランティア入門講座

市民に広くボランティア活動に興味関心を持ってもらい、活動への第一歩を踏み出すきっかけづくりのための入門講座を開催しました。

① 会場：総合福祉会館

② 開催日：令和4年3月11日（金）午後1時30分から午後3時30分

③ 講師：京都光華女子大学教授 石井祐理子 氏

④ 参加者：7人

(7) 吹田市ボランティア連絡会の活動支援

吹田市ボランティア連絡会は、ボランティアセンターに登録しているグループのうち 26 グループが任意で結成し、様々な分野のボランティアグループが横のつながりを大切に交流を図り、吹田市内のボランティア活動がより活発になるよう取り組んでいます。

ボランティアセンターとして、下記の吹田市ボランティア連絡会の活動を支援しました。

開催日	活動内容	備考
令和 3 年 4 月	令和 3 年度総会	書面審議
令和 3 年 10 月 8 日 (金) 10 月 15 日 (金)	共同募金 街頭募金活動	江坂駅周辺 JR 吹田駅周辺
令和 3 年 10 月 27 日 (水)	認知症についての講座	講師： 地域包括支援センター
令和 3 年 10 月 28 日 (木)	大阪府市町村ボランティア連絡会 北摂ブロック交流会	摂津市にて開催
令和 3 年 11 月から 令和 4 年 3 月	みんなの健康展 (WEB 配信)	実行委員として参画
令和 3 年 11 月 12 日 (金)	管外研修交流会	舞洲ゴミ処理場等
令和 3 年 12 月 1 日 (水)	大阪府市町村ボランティア連絡会 設立 25 周年のつどい	講師：福祉ジャーナリスト 町永俊雄氏
毎月第 1 金曜日	役員会	活動報告、活動予定など

(8) ボランティアセンター講演会

ボランティアの輪を広めボランティア活動を始めるきっかけづくり、また、ボランティア同士が交流を図り活動のさらなる活性化へつなげる目的で、当初はボランティアセンター祭りを開催予定でした。新型コロナウイルス感染拡大防止のため内容を変更し、会場参集とオンライン参加のハイブリット開催でボランティアセンター講演会を実施しました。

開催日	場所	内容
令和 4 年 3 月 13 日 (日)	保健センター	講演「コロナ禍で気づくボランティアの魅力」 京都光華女子大学教授 石井祐理子 氏 参加者：31 人

(9) ボランティア広報・啓発活動

1) すいたボランティアセンターだよりの発行

ボランティアセンター登録団体・個人登録ボランティアに対して、ボランティア活動に関する情報提供で、すいたボランティアセンターだよりを発行しました。

発行月	内容	発行部数
令和3年5月	第75号「ボランティア活動紹介」	各200部
令和3年9月	第76号「ボランティアグループ紹介」	
令和3年10月	第77号「ボランティア募集情報」	
令和3年12月	第78号「ボランティア活動紹介」	
令和4年2月	第79号「令和4年度センター登録について」	

2) ボランティア連絡会広報紙「ボランティア連絡会 SUITA すまいる」の発行

新型コロナウイルス感染拡大防止のため編集会議が開催できず、年2回の発行となりました。

6月から編集会議を全5回開催し、カラー版(A4版4ページ)で発行し情報発信を行いました。

令和3年9月1日号と令和4年3月1日号、各3,000部発行しました。

(10) ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターの円滑な運営と効果的な事業実施を図るため、運営委員会で検討、協議しました。

開催日	場所等	案件
令和3年7月29日(木)	総合福祉会館	令和2年度事業報告、令和3年度事業計画、令和3年度中間報告について
令和4年1月25日(火)	総合福祉会館 オンライン	令和3年度中間報告、令和4年度事業計画について

(2) すいこれin小中学校の開催

「自分にできること」をテーマに児童・生徒同士で意見交換を行いました。体験や意見交換など、学校内で完結する取り組みだけでなく、実際に生徒が地域に出て、自分たちが暮らしているまちを観察し、高齢者向けお散歩マップを作成するためのフィールドワークにも取り組みました。

開催日	学校名	内容	学年・人数
令和3年10月26日(火)	青山台中学校	考えてみよう！ 「私たち、こんなことができます」	1年生4クラス134人
令和3年11月29日(月)	竹見台中学校	「わたしにできることって、 何だろう？」	1年生3クラス120人
令和4年1月17日(月)	竹見台中学校	フィールドワーク	1年生3クラス120人

(3) 学校における福祉教育研修会の開催協力

学校と地域・家庭の協働について理解を深めるため、吹田市教育委員会主催の教職員研修に協力しました。

開催日	講師	内容
令和3年12月14日(火)	大阪教育大学特任教授 新崎国広 氏	子どもたちを理解するために ～福祉教育の視点から～

7. 組織構成会員、賛助会費（地域ふくし協力金）

地域福祉を推進するために吹社協が行う活動について、より多くの地域住民や関係機関・団体等からの賛同を得るとともに、活動財源を確保するために、組織構成会員及び賛助会員を広く募りました。

(1) 組織構成会員

「組織構成会員制度」は地域福祉推進のため幅広い関係団体・機関との連携を進めることを目的としており、吹社協の評議員は組織構成会員から選出しています。

令和3年度（2021年度）は、1団体が新規入会しました。

組織構成会員説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止しました。

(2) 組織構成会員数

令和4年3月31日現在

領 域	会員数（団体数）
I. 住民代表的な性格の強いもの（地区福祉委員会を含む）	37
II. 福祉専門機関・団体的性格の強いもの	122
III. 当事者団体的性格の強いもの	8
IV. 関連分野・団体	12
V. その他学識経験者など	0
合 計	179

令和3年度の新規加入団体については次のとおりです。

- ・すいた里山倶楽部

(3) 賛助会員及び地域ふくし協力金（賛助会費）

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、例年のように強化月間は設けず、各地区の状況に応じて、自治会をはじめ地区福祉委員会の協力のもと、地域ふくし協力金の募集を行いました。

引き続き吹社協活動や地区福祉委員会活動の周知と賛助会員の増員を目指し、社協だよりで使いみちなど、わかりやすい広報に努めました。コロナ禍で、各地区のサロン活動で地域ふくし協力金の使いみちの広報等があまり実施できませんでしたが、地域福祉活動の周知と共に活動財源確保に取り組む地区福祉委員会が増えています。

また、自治会に加入していない地域住民に向けて地域ふくし協力金への理解を深めていただくために地区広報紙に振込用紙を添付し、各戸配布する地区もあり、地域ふくし協力金への理解が広がっています。

令和3年4月1日から令和4年3月31日

地区名	令和3年度実績（円）				令和2年度実績（円）	前年度比
	合計	自治会	法人	その他		
吹一	542,800	290,800	252,000	0	530,500	102.3%
吹二	482,400	392,400	90,000	0	582,700	82.8%
吹三	322,100	312,100	10,000	0	378,500	85.1%
吹六	289,000	225,000	64,000	0	296,550	97.5%
東	450,900	420,900	30,000	0	357,500	126.1%
吹南	530,989	309,989	211,000	10,000	478,000	111.1%
山手	176,500	176,500	0	0	130,500	135.2%
千一	236,700	231,700	5,000	0	208,000	113.8%
片山	282,900	267,900	15,000	0	276,500	102.3%
千二	213,500	173,500	40,000	0	207,500	102.9%
五月が丘	127,500	127,500	0	0	177,500	71.8%
佐井寺	298,000	154,000	143,000	1,000	81,500	365.6%
千三	217,000	200,000	15,000	2,000	184,500	117.6%
千里新田	161,348	146,000	0	15,348	175,600	91.9%
岸部	532,000	372,000	30,000	130,000	406,000	131.0%
豊一	265,000	215,000	50,000	0	268,000	98.9%
豊津西	536,000	338,000	198,000	0	551,000	97.3%
山一	326,500	326,500	0	0	324,500	100.6%
南山田	477,500	220,500	257,000	0	481,000	99.3%
東山田	336,379	207,379	124,000	5,000	228,700	147.1%
西山田	358,400	358,400	0	0	402,610	89.0%
北山田	352,300	352,300	0	0	412,400	85.4%
山二	468,500	382,500	82,000	4,000	511,300	91.6%
山三	260,500	213,500	47,000	0	235,500	110.6%
山五	271,450	252,450	19,000	0	277,250	97.9%
佐竹台	127,500	122,500	5,000	0	107,000	119.2%
高野台	243,819	142,645	61,000	40,174	286,856	85.0%
津雲台	278,600	191,600	82,000	5,000	318,200	87.6%
桃山台	231,500	231,500	0	0	312,712	74.0%
竹見台	121,834	76,600	0	45,234	108,950	111.8%
古江台	780,850	725,850	55,000	0	800,600	97.5%
藤白台	590,186	441,800	136,000	12,386	595,600	99.1%
青山台	174,500	161,500	13,000	0	161,000	108.4%
その他	25,474	0	25,000	474	10,135	251.3%
合計	11,090,429	8,760,813	2,059,000	270,616	10,864,663	102.1%

8. 善意銀行事業

令和3年度(2021年度)は、コロナ禍によるマスク等の感染対策用品や、介護用品等の寄付が増加し、福祉施設等に橋渡しをしました。また、企業等の寄付の申し出に対しては、活用方法等を提案し協議したうえで、福祉施設へ橋渡しをしたほか、ひとり親世帯へのクリスマスプレゼントや食料支援等で活用しました。

(1) 善意銀行寄付・払い出し状況

令和4年3月31日現在

	現金寄付		物品寄付 (件)	払い出し：現金および物品 (円)	
	件数	金額 (円)			
4月	5	16,483	食料品、介護用品など	27	食料品など
5月	1	6,600	介護用品など	20	北摂児童養護施設連盟助成金 振込手数料 介護用品など
6月	3	107,600	食料品、介護用品など	27	食料品など
7月	2	11,600	絆創膏など	29	絆創膏など
8月	1	6,600	食料品、介護用品など	19	福祉教育備品 振込手数料 食料品など
9月	4	760,100	食料品、介護用品など	28	切手代 食料品など
10月	3	15,200	食料品、介護用品など	46	指定寄付※1 福祉教育備品 災害見舞金 (1地区1件) 食料品など
11月	2	19,958	食料品など	29	指定寄付※1 指定寄付※2 振込手数料 使用済み切手郵送代 食料品など
12月	8	1,894,448	クリスマスケーキなど	49	指定寄付※2 指定寄付※3 わくわくお年玉事業 災害見舞金 (1地区26件) 両替手数料 食料品など
1月	4	39,700	プルタブなど	21	災害見舞金 (1地区1件) 事務消耗品費 指定寄付※2
2月	3	17,700	食料品など	23	災害見舞金 (1地区2件) 車いす修繕費 指定寄付※2 食料品など
3月	5	173,743	介護用品など	38	指定寄付※1 指定寄付※3 指定寄付※4 法外援護事業 (激励行事) 切手代 ボランティアセンター事業費 介護用品など
合計	41	3,069,732		356	
令和2年度 末合計	38	4,851,556		300	
					2,717,288
					6,752,677

前年度繰越金 6,610,680 円 うち指定寄付 859,281円
 本年度預託金 3,069,732 円

(支出)

指定寄付

※1 539,904 円 ベンチ3台設置費用、高次脳機能障がい家族交流会など
 ※2 725,713 円 つながりクリスマスギフト
 ※3 600,000 円 児童福祉施設、障がい者作業所、施設連絡会
 ※4 31,096 円 災害支援ネットワーク費用の一部
 災害見舞金 300,000 円 30件
 わくわくお年玉事業 379,000 円 児童福祉施設対象
 福祉団体等助成金支出 20,000 円 北摂児童養護施設連盟
 事務消耗品費支出 8,432 円 福祉教育備品
 手数料支出 1,692 円 両替手数料、振込手数料
 通信運搬費 2,612 円
 法外援護事業（激励行事） 8,948 円 卒業生激励行事費用一部
 車いす修繕費 24,750 円
 ボランティアセンター事業 75,141 円

収入合計 9,680,412 円
 支出合計 2,717,288 円
 差引額 6,963,124 円 うち指定寄付319,377円
 ※貯贈品（商品券代）150,920円

(2) 車いす貸出し利用状況

車いす保有台数 (令和4年3月31日現在)	令和3年度貸出し延べ件数	令和2年度貸出し延べ件数
52台	121件	113件

(3) レクリエーション用品貸出し利用状況(令和4年3月31日現在)

ポッチャ8件、ディスコン0件、スカイクロス0件、防災かるた0件

(4) 善意銀行運営委員会開催状況

開催日	場所等	案件
令和3年10月25日(月)	総合福祉会館	令和2年度事業報告及び 令和3年度中間報告について
令和4年1月28日(金)	総合福祉会館	令和3年度事業報告及び 令和4年度予算(案)について

9. 災害救援対策事業

災害時に備えた平時からのネットワークづくりと団体同士の顔の見える関係づくりを目的に、第7回吹田災害支援ネットワークを会場参集とオンラインのハイブリッド開催で実施しました。

また、新潟県から講師をお招きし、福祉委員会や吹田市ボランティア連絡会、災害ボランティア事前登録者等を対象に「災害ボランティアセンター講演会」を開催したほか、吹社協でのBCP策定に向けて「BCP（事業継続計画）について」の職員研修を開催しました。

令和3年の年末の火災にて26世帯が公民館に避難されました。被災者の多くが福祉課題を抱える一人暮らし高齢者などで、福祉的な対応が求められました。生活支援コーディネーター、CSWが福祉委員会、民生・児童委員、連合自治会、施設連絡会（吹田しあわせネットワーク）と連携して一時入所、入浴施設の開放、寝具、暖房器具等の支援や避難所退出時の転居支援（移送支援等）を実施しました。転居後も生活困窮者自立支援センターと連携するなど、吹社協が培ってきたネットワークや総合力を発揮して、被災者支援を行いました。

災害ボランティア事前登録制度については、チラシを新しくリニューアルしました。また、従来の窓口での登録に加え、メールやGoogleフォーム等でも登録できるようにしました。

その他、関係諸団体主催の災害研修等に吹社協職員を講師派遣しました。

(1) 災害時に備えたネットワークづくり

開催日	場所等	内容
令和3年11月19日（金）	メイシアター オンライン	第7回吹田災害支援ネットワーク 第1部 講演「吹田市の防災対策について」 報告者：吹田市総務部危機管理室 「災害ボランティアとして活動できること」 報告者：世話役団体 第2部 グループ交流（意見交換） 参加者：19団体25人

(2) 研修、会議など

開催日	場所等	内容
令和3年12月8日（水）	総合福祉会館	災害救援対策会議 ・吹社協災害救援対策要綱等について ・吹社協の災害に関する取り組みについて
令和4年3月9日（水）	メイシアター オンライン	災害ボランティアセンター講演会「災害ボランティアセンターについて」 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李仁鉄 氏 参加者：39人
令和4年3月9日（水）	保健センター	職員研修「BCP（事業継続計画）について」 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李仁鉄 氏 参加者：職員23人

(3) 吹社協職員の講師派遣など

開催日	場所等	内容
令和3年4月30日(金)	オンライン	関西大学共通教養科目:「吹田市と関西大学」講義 「災害ボランティアについて」
令和3年12月8日(水)	大阪社会福祉指導センター	大阪府社会福祉協議会 「運営支援者スキルアップ研修会」
令和3年12月11日(土)	箕面市消防本部	箕面市紅消会(消防団員OB) 「災害ボランティア活動について」

10. 広域型生活支援コーディネーター

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置発令中は助け愛隊活動を休止しました。そのような中、オンラインを活用して、すいたの年輪ネット委員による作業部会を発足させ、吹田市高齢者生活サポートリスト「生活支援サービス編」の編集会議、「元気・健康フォーラム 2021」の企画会議を開催しました。また、生活支援コーディネーターの活動紹介を行う「生活支援コーディネーター ～耳より情報局～」を2回発行し、うち1回は元気・健康フォーラム 2021にて特別号として発行・配布しました。

また、各地域での高齢者生活支援について CSW、地域包括支援センター等と連携して取組方法等を調整・検討し、9地区で地域検討会を開催しました。

(1) すいたの年輪ネット（吹田市高齢者生活支援体制整備協議会）の開催状況

開催日	場所等	案件
(第1回) 令和3年6月24日(木)	千里山コミュニティセンター オンライン	<ol style="list-style-type: none"> 吹田地域ケア会議・すいたの年輪ネット～令和2年度の報告と令和3年度取組～ 広域型生活支援コーディネーター活動報告 元気・健康フォーラム 2020（動画視聴） 高齢者生活サポートリスト「生活支援サービス編」作業部会について 第8期吹田健やか年輪プランについて 生活支援体制の整備に向けた仕組みづくりの推進について
(第2回) 令和3年11月2日(火)	総合福祉会館 オンライン	<ol style="list-style-type: none"> 広域型生活支援コーディネーター活動報告について 高齢者生活サポートリスト「生活支援サービス編」について 元気・健康フォーラム 2021について 意見交換 「コロナ禍の高齢者の生活状況、生活課題、各団体の活動」について その他
(第3回) 令和4年1月31日(月)	千里山コミュニティセンター オンライン	<ol style="list-style-type: none"> 広域型生活支援コーディネーター活動報告について 元気・健康フォーラム 2021について すいたの年輪ネットのこれまでの取組みについて 全体協議 「これからの『すいたの年輪ネット』で取組むテーマ」 その他

(2) 作業部会の設置・開催

昨年度に引き続き吹田市高齢者生活サポートリスト「生活支援サービス編」作業部会を開催し同リスト改定に向けて検討を行いました。また、今年度のすいたの年輪ネット市民フォーラム開催に向けて、すいたの年輪ネット委員で構成する作業部会を設置し、開催方法等を検討しました。

吹田市高齢者生活サポートリスト「生活支援サービス編」作業部会

開催日	場所等
令和3年5月27日(木)	オンライン

市民フォーラム作業部会

開催日	場所等
令和3年8月6日(金)	総合福祉会館、オンライン
令和3年8月27日(金)	総合福祉会館、オンライン

(3) 助け愛隊ボランティア養成講座

開催日	場所等	受講者
令和3年6月30日(水)	市民公益活動センター「ラコルタ」	11人

(4) 助け愛隊活動

吹田市の要請を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言・まん延防止等重点措置発令中は活動を休止しました。

①登録ボランティア：48人

②相談件数：43件

(内訳) 季節家電の入れ替え：2件、大型ゴミの搬出：22件、草抜きなど簡易な庭掃除：11件
電球交換：4件、その他：4件

(5) 元気・健康フォーラム 2021

コロナ禍で、千里市民センターを本会場として、内本町コミュニティセンターとオンラインでつないで開催しました。

開催日	場所	内容
令和3年12月15日(水)	千里市民センター 内本町コミュニティセンター	・基調講演「高齢者の社会参加が高齢者社会を支える！」 大阪教育大学特任教授 新崎国広 氏 ・これまでの取組報告 すいたの年輪ネット委員 吹社協職員 ・各会場で意見交換 「コロナ禍の高齢者の生活課題や必要な活動」 参加者：48人

(6) 講師派遣など

開催日	内容
令和3年7月27日(火)	大阪府生活支援コーディネーター養成研修(初任者研修) 「大学生と連携した高齢者生活支援について」

11. 日常生活自立支援事業

利用者へ福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理等の援助を行い、生活の安定が図られ、本人らしい生活を送ることができるように支援しました。他の支援者・支援機関と連携・協働し、必要に応じて新たな支援機関へ協力を依頼するなど、本人を中心としたチームによる支援を行いました。利用者の理解力の低下や本事業による支援では十分に権利が守られないような場合は、成年後見制度の利用について、本人や関係機関と検討しました。

12月に大阪府下の市町村社協に対して日常生活自立支援事業における意思決定支援についてのアンケートを実施し、現状と課題についての調査を行いました。大阪府社協の助成金を活用して、2月に権利擁護支援の取り組み報告会をオンラインにて開催し、3月末まで取り組み報告会を動画配信しました。

(1) 事業概要

目的:認知症や精神障がい、知的障がいなどにより判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理、大切な書類等の預かりを行い、自立した生活を送れるよう支援することを目的とする事業です。

内容:福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、通帳・証書類等の預かりなど

(2) 実施状況

相談件数

	令和3年度(件)	令和2年度(件)
認知症高齢者	223	80
知的障がい者	1,268	1,049
精神障がい者	4,531	3,830
その他	10	9
合計	6,032	4,968

契約締結件数

	令和3年度(件)		令和2年度(件)	
	全件数	うち新規	全件数	うち新規
認知症高齢者	10	4	7	1
知的障がい者	26	5	24	1
精神障がい者	62	9	57	3
合計	98	18	88	5

契約ケースの経過

	令和3年度(件)	令和2年度(件)
新規契約数	18	5
解約件数	8	19
登録件数	98	88

12. 法人後見事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、物事を判断する能力が十分でない方について、吹社協が成年後見人等となり、生活上のさまざまな行為を自分で行うことが難しくなっても関係機関と連携しながら、財産管理や生活する上での必要な支援や契約等の法律行為を行うことで、住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できるように支援しました。

(1) 法人後見事業受任状況（令和4年3月31日現在）

受任件数	類型
5件	後見 5件

(2) 法人後見事業運営委員会開催状況

開催日	場所	内容
令和4年3月2日（水）	総合福祉会館	1. 委員長の選任について 2. 令和2年度法人後見事業事業報告について 3. 法人後見事業受任ケースについて 4. 権利擁護の取り組み報告会の報告について 5. その他

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、年1回の開催となりました。

(3) 法人後見受任審査会

今年度の開催はありませんでした。

(4) 権利擁護の取り組み報告会

市内の福祉事業所、行政、他市社協を対象に権利擁護支援の取り組み報告会「意思決定支援って何だろう～自分のことは自分で決めるのお手伝い～」を開催しました。大阪府社協の助成金を活用して、オンラインにて開催し、33団体の参加がありました。

開催日	場所等	内容
令和4年2月8日（火）	オンライン	1. 基調講演「意思決定支援の基本」 堺市権利擁護サポートセンターアドバイザー 上田晴男 氏 2. 吹社協の権利擁護支援の取り組み報告 3. パネルディスカッション ACT ひふみ 南さやか 氏 吹田市豊津江坂地域包括支援センター 橋本千晶 氏 他 吹社協職員

13. 生活困窮者自立支援事業

令和元年度（2019年度）より、社会福祉法人みなと寮との共同体で、生活困窮者自立支援事業を吹田市より受託しています。

経済的な困りごとや生活の心配を抱えている方の相談に応じ、就労や生活の支援、ハローワークなどの専門機関への取り次ぎなどを行いました。

なお、必要に応じて訪問や関係機関の窓口への同行（アウトリーチ）を実施しています。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、訪問や対面での対応が難しい時期もありましたが、早期対応を意識し丁寧な対応に努めました。相談実績については、依然として、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け相談件数は多く、失業や収入減少により経済的困窮状態になっているケースや、外出自粛等の影響を受けて精神疾患の発症やひきこもり状態に至るケースも少なくありませんでした。

また、新たに事業の周知チラシを作成し、地域住民や関係機関に対し、広く事業周知を図り、相談者の早期発見・早期対応につながるよう努めました。

(1) 実施状況

内容	令和3年度（件）	令和2年度（件）
新規相談受付	863	1,338
アウトリーチ	207	194
就労支援対象	118	357

(2) 他事業など連携状況

内容	令和3年度（件）	令和2年度（件）
住居確保給付金の申請受付	68	326
一時生活支援事業	14	26
就労準備支援事業	3	2
生活保護受給者等 就労自立促進事業	24	23

14. 福祉ボランティア基金助成金交付事業

昭和 61 年度に吹田市から補助金を受け、『福祉ボランティア基金』を設置しています。基金から生じる利息で、ボランティアセンター登録グループに対し助成を行いました。

(1) 福祉ボランティア基金管理運営委員会開催状況

開催日	場所等	案件
令和 3 年 5 月	書面審議	・委員長、副委員長の選任について ・令和 2 年度福祉ボランティア基金助成金の返還について ・令和 3 年度福祉ボランティア基金助成金の交付について
令和 3 年 12 月 22 日 (水)	総合福祉会館	・令和 3 年度福祉ボランティア基金助成金の報告について ・令和 4 年度福祉ボランティア基金助成金の交付について

(2) 助成金交付状況

申請受付期間	令和 3 年 4 月 1 日から 13 日
広報	すいた社協だより令和 3 年 3 月号、市報すいた令和 3 年 4 月号
申請数	57 団体 (令和 2 年度 : 68 団体)
交付数	57 団体 (令和 2 年度 : 68 団体)
交付助成金総額	1,728,000 円 (令和 2 年度 : 2,034,000 円) ・ 18,000 円から 45,000 円の範囲で交付 ・ 1 グループ平均 : 30,316 円
交付決定日	令和 3 年 5 月 28 日 (金)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ボランティア活動が中止、自粛となり、助成金交付団体のうち、7 団体から総額 93,929 円の助成金が返還されました。

15. 心配ごと相談

心配ごと相談は、昭和 39 年（1964 年）3 月から、毎週水曜日に日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言を行ってきました。

令和 3 年度（2021 年度）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4 月から 12 月及び 1 月の 4 週目から 3 月まで、心配ごと相談を休止しました。

相談内容は、家族間での悩みや介護問題など様々で、相談内容によっては、民生・児童委員、CSW 等と連携しながら、問題の解決に向けて働きかけました。

(1) 会議など

心配ごと相談会議及び研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。

(2) 心配ごと相談事業実績

開催延べ日数（3 日）	出席相談員延べ人数（6 人）			
	相談内容	件数	件数	
解決			相談継続中	他機関を紹介
生計	0	0	0	0
住宅	0	0	0	0
家族	0	0	0	0
結婚・離婚	0	0	0	0
精神衛生	0	0	0	0
人権・法律	0	0	0	0
多重債務	0	0	0	0
高齢者	0	0	0	0
障がい者	1	1	0	0
苦情	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
令和 3 年度合計	1	1	0	0

令和 2 年度合計	4	1	0	3
-----------	---	---	---	---

16. 生活福祉資金貸付事業

昭和 30 年（1955 年）に生活福祉資金の制度が発足して以降、低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に、資金の貸付と必要な相談支援を行ってきました。

貸付資金の財源は国と大阪府が負担しており、吹社協では大阪府社会福祉協議会の委託を受け、相談や申請の窓口を担いました。申請時には民生・児童委員の意見をいただくなど、吹田市民生・児童委員協議会と連携して申請を受け付けました。また、吹田市生活困窮者自立支援センターや母子父子寡婦福祉資金貸付担当とも密に連携を取りながら、より適切な事業運営に努めました。

令和 3 年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響による失業者、所得減少者を対象にした特例貸付の相談や申請の受付も行いました。

(1) 貸付件数

資金の種類	件数	金額（円）
緊急小口資金	5	50,000
教育支援資金	12	8,587,000
福祉費	13	921,000
総合支援資金	0	0
（特例）緊急小口資金	907	177,235,000
（特例）総合支援資金	985	523,220,000
（特例）総合支援資金再貸付	1,190	648,590,000
令和 3 年度合計	3,112	1,358,603,000
令和 2 年度合計	4,164	1,480,515,000

(2) 相談・問い合わせ件数

資金の種類	延べ件数
緊急小口資金（特例含む）	3,583
総合支援資金（特例含む）	3,042
（特例）総合支援資金再貸付	3,046
教育支援資金	562
福祉費	496
その他	34
令和 3 年度合計	10,763
令和 2 年度合計	19,436

17. 吹田市介護支援サポーター事業

吹田市介護支援サポーター事業は、平成 21 年度（2009 年度）から吹田市より受託して行っており、高齢者の社会参加や地域貢献、介護予防の推進を目的に取り組みました。対象は 65 歳以上の高齢者で、養成研修受講後に介護支援サポーターとして登録し活動されています。登録後に、市内の高齢者施設等において、レクリエーションの補助や利用者の話し相手等の活動を行っていただきました。活動 1 時間当たり 1 ポイント（1 日 2 ポイントが上限）を介護支援サポーターに付与し、活動の翌年度に 1 ポイント当たり 50 円に換金することができます（換金は 1 年間で 5,000 円が上限）。

令和 3 年度は、コロナ禍でサポーター活動も中止、自粛の期間があり、サポーターや受入れ施設と連携を取りながら、情報収集など活動支援に努めました。また、サポーターの現状や今後の活動意思などを確認するため、アンケート調査を実施しました。

(1) 養成研修

内容	講師
①介護支援サポーターとは	京都光華女子大学教授 石井祐理子 氏
②高齢者の特性を理解する	介護老人福祉施設吹田竜ヶ池ホーム 介護支援専門員 喜多記子 氏
③施設が期待するサポーター像について	特別養護老人ホーム寿楽荘 統括施設長 岩井深之 氏 主任生活相談員 中村鉄子 氏、他 介護老人保健施設吹田徳州苑 事務責任者・作業療法士 並河俊弘 氏

(2) フォローアップ研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止しました。

(3) 吹田市介護支援サポーター新規登録者数

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6 月、12 月は、養成研修を中止しました。

研修実施月	令和 3 年度	令和 2 年度
6 月	—	—
7 月	6 人	—
9 月	5 人	5 人
10 月	8 人	6 人
11 月	7 人	10 人
12 月	—	—
合計	26 人	21 人

(4) 介護支援サポーター受入れ施設数

施設の種別	受入れ施設数
通所介護施設	32
介護老人福祉施設	15
介護付有料老人ホーム	6
介護老人保健施設	6
グループホーム	6
街かどデイハウス	1
小規模多機能型居宅介護	1
医療機関	1
合計	68

18. 法外援護事業

吹田市からの委託事業として、市内の児童養護施設等の中学3年生を対象に中学校卒業激励行事を実施しました。令和3年度（2021年度）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来の食事を伴う激励会は中止し、各施設に記念品をお届けしました。

卒業生には吹田市長からのお祝いのメッセージ、記念品として吹田すし商同業組合から目覚まし時計、善意銀行の寄付金を活用して図書カードと水筒を贈呈しました。

また、各施設の卒業生同士で食事をしてもらえるよう、併せて食事券も贈呈しました。

中学校卒業激励行事

実施日	令和4年3月15日（火）
内容	吹社協会長より各施設に記念品などを贈呈 （市長メッセージ、目覚まし時計、図書カード、水筒）
対象者	16人

19. 広報活動

さまざまな媒体を活用して、地区福祉委員会活動やボランティア活動、吹社協の取り組み等の情報発信を行いました。

また、指定寄付を活用して令和3年度（2021年度）は3地区で「つながりベンチ」を設置しました。ベンチには吹社協と地区福祉委員会名を記載したプレートを取り付けました。

(1) ホームページの更新

令和2年度より、「すいた子育て仲間づくり情報きらきら」については、ホームページ上の地図で、閲覧可能になりました。

すいた社協だより、こどもすいた社協だより、ボランティア連絡会 SUITA すまいるなどの情報紙については、視覚障がいの方にも理解していただけるよう、ホームページ上で音訳データ化しています。事業計画などの社協概要データについても、音訳ソフトに対応できるように編集しました。

（令和3年度閲覧数：22,303回）

(2) ブログの活用

事業や地区福祉委員会活動について、ブログでタイムリーに紹介しました。

（令和3年度閲覧数：11,333回、更新回数：325回）

(3) 広報物などの発行、作成数

吹社協設立70周年を記念して記念誌を発行しました。また、こどもすいた社協だより（10月号）作成にあたっては、こども編集委員を募集し、子どもと共に作成・発行しました。

また、点訳グループ協力のもと、すいた社協だよりは点訳版も発行しました。

内容	発行数など
すいた社協だより	延べ3回、42,000部
こどもすいた社協だより	延べ2回、47,000部
吹社協設立70周年記念誌	1,000部
CSW活動事例・報告	2,000部
吹社協リーフレット（増刷）	1,500部

(4) 吹社協パネル展の開催

令和4年2月14日（月）から18日（金）の5日間、吹田市役所玄関ロビーにて吹社協の広報・周知を目的としたパネル展を開催しました。また、併せて、吹社協の啓発動画も放映しました。

20. コロナ禍での取り組み

(1) コロナ禍における学生支援「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」

新型コロナウイルスにより生活に影響が生じている市内在住・在学の大学生を対象に食料品や施設連絡会からの応援メッセージ、吹田しあわせネットワークのチラシ等を配布し、支援しました。実施にあたり、生協からの協力を得て、施設連絡会と実行委員会を組織して取り組みました。

	配布期間	対象者	申込者数
第1回	令和3年7月27日(火)から7月30日(金)	大学生 専門学校生	100人
第2回	令和3年10月26日(火)から10月29日(金)	大学生 専門学校生	108人
第3回	令和4年1月25日(火)から1月28日(金)	大学生 専門学校生	134人

(2) 学生交流会の実施

新型コロナウイルスにより交流の機会が減少している学生への支援の一環として、学生同士のオンライン交流会を実施しました。実施にあたっては学生およびOB・OGの有志メンバーと共に企画運営を行いました。また、交流会ではボランティア活動の案内を行い、オンライン講座での活動につながりました。

	実施日	対象者	学生参加者数
第1回	令和3年6月25日(金)	大学生・専門学校生	15人
第2回	令和3年10月15日(金)	大学生・専門学校生	9人
第3回	令和4年2月7日(月)	大学生・専門学校生	9人

(3) ひとり親世帯への支援

企業からの寄付金を活用して、新型コロナウイルスの影響で生活に影響が生じているひとり親世帯を対象に、子どもへのクリスマスプレゼント購入のためのギフト券、食料支援、CSWのリーフレット等の配布を行いました。

内容	配布期間	申込者数
ギフト券の配布	令和3年12月中旬に発送	157人
食料の配布	令和4年3月18日(金)から3月25日(金)	76人

(4) 地区福祉委員長情報交換会

地区福祉委員長の意見交換の場を設け、コロナ禍における福祉委員会活動の現状と課題、今後の活動等について、情報交換しました。

開催状況

開催日	開催場所	参加地区
令和3年9月24日(金)	総合福祉会館	片山、山手、千一、岸部
令和3年9月27日(月)	亥の子谷コミュニティセンター	五月が丘、山一、南山田、東山田 西山田、北山田、山二、山三、山五
令和3年9月27日(月)	内本町コミュニティセンター	吹一、吹三、吹六、東
令和3年9月29日(水)	佐井寺地区公民館	千二、佐井寺、千三、千里新田
令和3年10月4日(月)	総合福祉会館	吹二、吹南、豊一、豊津西
令和3年10月6日(水)	南千里地区公民館	佐竹台、高野台、桃山台、青山台
令和3年10月6日(水)	南千里地区公民館	津雲台、竹見台、古江台、藤白台

21. その他の活動

(1) 吹田地区募金会事務局

「第75回赤い羽根共同募金運動」を、10月1日から12月25日まで実施しました。

令和3年度(2021年度)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、共同募金委員委嘱式を中止したほか、10月1日の市内一斉の街頭募金活動も中止するなど、活動が制限される状況となりました。

また、街頭募金や事務局窓口で取り扱っている記念バッジは、645個の頒布実績でした。(昨年度：760個)

令和3年度の募金実績合計額は、昨年度と比較して2.1%の減少となりました。

吹田地区募金会実績額表

	令和3年度(円)	令和2年度(円)	比較増減(円)	増減率(%)
戸別募金	6,483,246	6,632,319	△149,073	△2.2
街頭募金	422,669	663,458	△240,789	△36.3
法人募金	1,664,194	1,640,435	23,759	1.4
学校募金	209,393	191,136	18,257	9.6
その他募金	894,725	759,025	135,700	17.9
合計	9,674,227	9,886,373	△212,146	△2.1

(2) 施設連絡会事務局

吹田市社会福祉協議会施設連絡会（以下、施設連）では、令和3年度（2021年度）も新型コロナウイルスの影響により、従来の地域貢献活動の実施が難しい状況が続きました。そのような中で、昨年度に続き、コロナ禍で生活に影響が生じている学生の支援に取り組みました。吹社協や生協と連携し、市内在住在学の大学生等へ食料品配布を実施しました。第2回目の配布においては、生協組合員を対象としたフードドライブにも初めて取り組み、新たな協働実践につながりました。

また、吹田しあわせネットワークの活動について、障がい福祉サービス日中活動事業所連絡会会員施設への説明を行い、周知、協力を呼びかけたほか、改めて会員施設への周知を図り参画の輪を広げるため、会員施設を対象に「吹田しあわせネットワーク報告研修会」を開催しました。

幹事会や総会は、オンラインを活用し感染予防に努めながら、活動内容について話し合いや情報共有を重ねてまいりました。

1) 総会

開催日	場所等	内容
令和3年6月23日（水）	保健センター オンライン	<ul style="list-style-type: none">・令和2年度施設連事業報告・決算について・役員改選について・令和3年度施設連事業計画・予算について・施設連活動振り返り 参加：39施設、委任状提出：34施設 ※会員施設はオンラインにて参加

2) 幹事会

	開催日	内容
第1回	令和3年5月26日（水）	令和3年度事業実施について ・吹田しあわせネットワークの取り組みについて ・令和3年度アウトリーチ型研修について 第17回総会について
第2回	令和3年7月28日（水）	令和3年度事業実施について ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議について ・コロナ禍における学生の支援について ・大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」について ・令和3年度アウトリーチ型研修について
第3回	令和3年9月22日（水）	令和3年度事業実施について ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議について ・コロナ禍における学生の支援について ・大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」について ・令和3年度アウトリーチ型研修について

第4回	令和3年11月24日(水)	<p>令和3年度事業実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議について ・コロナ禍における学生の支援について ・大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」について ・令和3年度アウトリーチ型研修について
第5回	令和4年1月26日(水)	<p>令和3年度事業実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議について ・コロナ禍における学生の支援について ・大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」について <p>第18回総会と研修会について</p>
第6回	令和4年3月23日(水)	<p>令和3年度事業実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議について ・コロナ禍における学生の支援について ・大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」について <p>第18回総会と研修会について</p>

3) 吹田しあわせネットワーク CSW 会議

	開催日	内容
第1回	令和3年5月14日(金)	<p>相談支援事例の状況</p> <p>支援物品の在庫状況</p> <p>生活困窮者自立支援センターからの報告</p> <p>吹田市内の大学生の支援について</p>
第2回	令和3年7月30日(金)	<p>相談支援事例の状況</p> <p>支援物品の在庫状況</p> <p>生活困窮者自立支援センターからの報告</p> <p>吹田市内の大学生の支援について</p> <p>※大阪府職員の視察受け入れ</p>
第3回	令和3年9月17日(金)	<p>相談支援事例の状況</p> <p>支援物品の在庫状況</p> <p>生活困窮者自立支援センターからの報告</p> <p>吹田市内の大学生の支援について</p>
第4回	令和3年11月12日(金)	<p>相談支援事例の状況</p> <p>支援物品の在庫状況</p> <p>生活困窮者自立支援センターからの報告</p> <p>吹田市内の大学生の支援について</p>
第5回	令和4年1月14日(金)	<p>相談支援事例の状況</p> <p>支援物品の在庫状況</p> <p>生活困窮者自立支援センターからの報告</p> <p>吹田市内の大学生の支援について</p>

第6回	令和4年3月28日(月)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 今後の活動について
-----	--------------	-----------------------------------------------------------

4) 講師派遣など

開催日	場所等	内容
令和3年11月15日(月)	オンライン	箕面市社会福祉法人連絡会学習会への講師派遣 吹社協施設連絡会の取り組みの紹介 (施設連絡会会長、吹社協職員対応)

5) 研修会・交流会・報告会

開催日	場所等	内容
令和3年10月22日(金)	オンライン	講演「ヤングケアラーについて学ぶ～家族のケアを担う子どもたちの現状～」 京都光華女子大学准教授 南多恵子 氏 「いろはのなかまたち」コアメンバー 河西優 氏 ふうせんの会共同代表 朝田健太 氏 参加者：34人
令和3年12月10日(金)	サニーストンホテル江坂 オンライン	研修会「吹田しあわせネットワーク報告研修会」 福井県立大学教授 奥西栄介 氏 大阪府社会福祉協議会 宮本明子 氏 特別養護老人ホームいのこの里 山本智光 氏 参加者：27人
令和4年3月28日(月)	オンライン	研修交流会「吹田しあわせネットワーク支援者間研修交流会」 全体研修「吹田しあわせネットワークのこれまでとこれから」 グループでの意見交換 参加者：32人

その他の取り組み

- ・かぎ預かり事業について、9施設が協定締結。
- ・施設連地域貢献マップを更新。
- ・広報活動として施設連ブログを更新中。
- ・吹社協発行「こどもすいた社協だより」26号・27号、市報すいた2022年2月号に施設連の特集記事掲載。
- ・全社協地域福祉推進委員会「社協と社会福祉法人・福祉施設の連携・協働推進方策について」にて施設連の取り組み紹介。

※令和4年3月31日現在 会員施設数 105施設

(3) 吹田コスモスの会への支援

吹田コスモスの会は認知症介護者家族の会です。例年は、年6回の交流会の実施や会報誌の発行、関係機関との懇談会を行っています。令和3年度(2021年度)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、活動を自粛しました。そのような中、11月の交流会は感染対策をとりながら、実施することができました。電話相談(毎月第1火曜日午前10時から12時)を実施したほか、みんなの健康展では認知症の理解促進のための動画配信に協力しました。また、生協が開催した「軽度認知障害(MCI)を知る学習会」にオンラインで参加し、当事者家族の想いについて講演しました。

吹社協は、吹田コスモスの会の事務局として、連絡調整など吹田コスモスの会の活動支援を行いました。

開催日	場所等	内容
令和3年5月7日(金)	書面審議	大阪府介護者(家族)の会 定期総会
令和3年5月18日(火)	書面審議	第31回総会
令和3年9月29日(水)	総合福祉会館	みんなの健康展 動画撮影
令和3年11月15日(月)	千里市民センター	交流会
令和4年1月13日(木)	オンライン参加	大阪府介護者(家族)の会 北摂ブロック交流会
令和4年3月2日(水)	オンライン参加	大阪府介護者(家族)の会 全体活動交流会

(4) 高次脳機能障がい者の支援

高次脳機能障がい者の特徴として、「外見上では分かりにくい」、「外傷性のけがによる若年発症者が多い」、「社会性またはその能力の低下」、「事故や疾患を契機とした突然の発症」などがあります。また、障がいの認知度も低く、周囲の理解が得られにくいため、職場復帰の難しさなどの課題もあり、平成 28 年度（2016 年度）から高次脳機能障がい者の家族交流会を開催しています。

家族交流会の参加者からは継続開催を希望する声が多く、令和 3 年度（2021 年度）は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催時期を延期し、感染拡大防止対策をとりながら交流会を開催しました。

家族交流会は、実行委員会（市内の障がい福祉施設、医療機関、行政）で企画・運営し、当事者家族が安心して悩みの相談や情報共有できる場として、また地域の理解や啓発につながる機会として取り組みました。

開催状況

開催日	場所	内容
令和 3 年 9 月 18 日（土）	千里山コミュニティセンター	家族交流会 参加者：3 人 実行委員：4 人
令和 4 年 1 月 15 日（土）	アスワーク吹田（勤労者会館）	家族交流会 参加者：12 人 実行委員：5 人